



## 2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月15日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東  
コード番号 5575 URL <https://www.globee.io/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 幾嶋 研三郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 指田 恭平 TEL 03-6230-9016  
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第2四半期の業績 (2023年6月1日～2023年11月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	597	-	155	-	157	-	104	-
2023年5月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	20.90	20.33
2023年5月期第2四半期	-	-

(注) 1. 当社は、2023年5月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年5月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年5月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2023年6月14日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年5月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年5月期第2四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	1,149	494	494	494	43.0
2023年5月期	1,036	272	272	272	26.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 494百万円 2023年5月期 272百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年5月期	-	0.00	-	-	-
2024年5月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年5月期の業績予想 (2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,251	32.0	316	28.6	316	30.9	209	21.5	41.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（4）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期2Q	4,996,800株	2023年5月期	4,886,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期2Q	－株	2023年5月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期2Q	4,988,928株	2023年5月期2Q	4,886,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではありません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会内容の入手について）

当社は、2024年1月15日（月）に機関投資家及びアナリスト向けに四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当第2四半期末時点において、有料会員数は8.4万人となっており、前四半期末時点からは0.3万人の増加となりました。例年10月に実施していた一般ユーザー向けの半額キャンペーンを7月下旬から8月上旬に実施したため、当第2四半期会計期間中には半額キャンペーンを実施しなかったものの、有料会員数は堅調な伸びを維持しております。引き続き新規コンテンツの追加やユーザービリティの向上に資する機能改善や品質の向上に取り組み、特に前事業年度から注力してきた「映画・ドラマ機能」の開発及びコンテンツ制作については、当第2四半期末時点において累計90タイトルをリリースいたしました。また、Pro会員向けにライブ講義を本格導入し、TOEIC®対策コース、発音対策コースなどのライブ講義が受講可能となりました。今後もさらに多種多様なコンテンツに対応し、ターゲット層の拡大を図るべく、コンテンツホルダーとの協議を進めるなどの取組みを実施しております。

法人向けについては、営業体制及び出版社等との提携関係の強化を前事業年度から引き続き行い、当第2四半期末時点で累計352件まで伸長しております。中学校・高校では現場での活用が進み、学校現場からの要望、フィードバック等を踏まえてサービス改善を図りつつ、提携先の教科書出版社と協働して、販売の拡大とフォローアップを図りました。また更なる学校市場への展開に向け、光村図書出版株式会社の中学校英語教科書 Here We Go! のライセンスを獲得し、2024年4月以降の導入に向けて準備を開始いたしました。

このような状況のなか、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高597,344千円、営業利益155,861千円、経常利益157,446千円、四半期純利益104,285千円となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

	ユーザー数	有料会員数 (期末時点) (注1)	対応タイトル数 (注2)
2020年5月期末	116.5万人	1.2万人	243
2021年5月期1Q末	126.9万人	1.5万人	266
2021年5月期2Q末	141.7万人	2.0万人	303
2021年5月期3Q末	158.8万人	2.3万人	336
2021年5月期末	179.7万人	3.2万人	380
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898

	導入法人数	
	期中利用数 (注3)	累計 導入数
2020年5月期末	4件	4件
2021年5月期末	74件	75件
2022年5月期末	177件	203件
2023年5月期末	224件	317件
2023年5月期1Q末	172件	335件
2023年5月期2Q末	198件	352件

(注1) 有料会員数に関する季節的要因を補足いたします。2Qは、例年10月に実施している半額キャンペーンにより1Qからの増加幅は相対的に大きくなる傾向にあります。今期は1Qに半額キャンペーンを実施したため、10月に半額キャンペーンを実施しませんでした。今期2Qも相応に会員数の純増数を確保し

ております。4Qは例年4月に一般個人向けのProプラン割引キャンペーンを実施するため大幅に会員数を増加させる傾向にあり、加えて学校（中学校・高校）における新年度の新規会員数が追加されます。

(注2) 対応タイトル数については従来、映画・ドラマ（2023年3月から対応を開始）のコンテンツ数を含まず、書籍教材等の対応タイトル数の数値を開示しておりましたが、今期より映画・ドラマのコンテンツ数も含んだ数値として開示することといたしました。それに伴い、2023年5月期末の数値を映画・ドラマのコンテンツ数を含んだ対応タイトル数に修正しております。

(注3) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債および純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ113,030千円増加し、1,149,333千円となりました。これは主に、現金及び預金が78,381千円増加、ソフトウェアが57,446千円増加、前払費用が48,174千円増加した一方で、売掛金が70,521千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末と比べ108,481千円減少し、655,168千円となりました。これは主に、契約負債が28,927千円減少、買掛金が24,614千円減少、1年内返済予定の長期借入金が23,384千円減少、未払法人税等が18,554千円減少、未払金が10,402千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ221,511千円増加し、494,165千円となりました。これは主に、資本金が58,613千円増加、資本準備金が58,613千円増加、四半期純利益104,285千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末より78,381千円増加し、627,395千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した現金及び現金同等物は、54,895千円となりました。これは主に税引前四半期純利益157,446千円の計上、売上債権の減少70,521千円、法人税等の支払い71,715千円等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した現金及び現金同等物は、70,356千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出69,691千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した現金及び現金同等物は、93,842千円となりました。これは株式の発行による収入117,226千円、長期借入金の返済による支出23,384千円によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月14日に発表しました通期の業績予想につきましては、現時点にて変更ございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	549,013	627,395
売掛金	202,415	131,894
前払費用	131,008	179,182
その他	107	478
流動資産合計	882,545	938,951
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,133	19,133
工具、器具及び備品	9,692	10,357
減価償却累計額	△11,081	△12,896
有形固定資産合計	17,744	16,594
無形固定資産		
ソフトウェア	108,435	165,882
ソフトウェア仮勘定	7,947	8,274
無形固定資産合計	116,382	174,156
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,200	1,200
繰延税金資産	18,431	18,431
投資その他の資産合計	19,631	19,631
固定資産合計	153,757	210,382
資産合計	1,036,302	1,149,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	78,259	53,644
未払金	22,317	11,914
未払費用	14,188	13,050
1年内返済予定の長期借入金	30,030	6,646
契約負債	494,127	465,200
賞与引当金	25,547	26,667
未払消費税等	21,478	18,478
未払法人税等	71,714	53,160
その他	1,436	1,855
流動負債合計	759,099	650,618
固定負債		
資産除去債務	4,550	4,550
固定負債合計	4,550	4,550
負債合計	763,649	655,168
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	32,476	91,089
資本剰余金		
資本準備金	30,476	89,089
資本剰余金合計	30,476	89,089
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	209,701	313,987
利益剰余金合計	209,701	313,987
株主資本合計	272,653	494,165
純資産合計	272,653	494,165
負債純資産合計	1,036,302	1,149,333

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年11月30日)
売上高	597,344
売上原価	310,153
売上総利益	287,190
販売費及び一般管理費	131,328
営業利益	155,861
営業外収益	
受取利息	2
雑収入	1,852
営業外収益合計	1,854
営業外費用	
支払利息	116
支払手数料	153
営業外費用合計	270
経常利益	157,446
税引前四半期純利益	157,446
法人税等	53,160
四半期純利益	104,285

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	157,446
減価償却費	20,117
受取利息及び受取配当金	△2
支払利息	116
売上債権の増減額 (△は増加)	70,521
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,614
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△48,545
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△48,313
小計	126,724
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△116
法人税等の支払額	△71,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,895
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△665
無形固定資産の取得による支出	△69,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,356
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△23,384
株式の発行による収入	117,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	93,842
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	78,381
現金及び現金同等物の期首残高	549,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	627,395



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月14日付で、東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年6月13日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式）増資による新株式110,800株の発行により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ58,613千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金が91,089千円、資本剰余金が89,089千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、財務体質の強化を図り、中長期的な事業成長に向けた必要資金を確保することを目的とし、2023年12月14日開催の取締役会において借入を行うことを決議し、下記の通り実行いたしました。

(1) 借入先	株式会社三菱UFJ銀行
(2) 借入金額	100百万円
(3) 借入実行日	2023年12月27日
(4) 借入期間	3年
(5) 借入利率	基準金利+スプレッド

(1) 借入先	株式会社りそな銀行
(2) 借入金額	50百万円
(3) 借入実行日	2023年12月22日
(4) 借入期間	3年
(5) 借入利率	基準金利+スプレッド

(1) 借入先	株式会社三井住友銀行
(2) 借入金額	30百万円
(3) 借入実行日	2023年12月22日
(4) 借入期間	1年
(5) 借入利率	基準金利+スプレッド